

ベトナムASEAN水素クラブ (VAHC)と韓国水素燃料電池産業協会(KHFCIA)とMOUを締結しました。

VAHC (ベトナム) とKHFCIA (韓国) のMOUを締結

太陽光パネル販売が主力事業で、蓄電池やEV充電システムを開発・販売展開をする、ニッポンソーラー株式会社の代表取締役が副会長を務める、ベトナムASEAN水素クラブ Vietnam ASEAN Hydrogen Club (VAHC) と、韓国水素燃料電池産業協会 Korea Hydrogen and Fuel Cell Industry Association (KHFCIA) が、2025年7月16日、水素社会実現に向けた国際連携、国内外の情報収集・分析・発信をする為の基本合意書MOUを締結されました。



写真：VAHCのレ・グオック・アン・ミン会長とKHFCIAのヨン・ベ・キム副会長が、ホーチミン市自然資源環境大学（HCMUNRE）会場で開催された2025年ベトナム・韓国水素ワークショップで覚書に署名しました。

2025年7月16日、ホーチミン市自然資源環境大学（HCMUNRE）で開催されたベトナム・韓国水素ワークショップ2025において、ベトナムASEAN水素クラブ（VAHC）と韓国水素燃料電池産業協会（KHFCI

A) は、水素エネルギー分野における二国間協力を強化することを目的とした戦略的かつ法的拘束力のないパートナーシップを確立するための覚書（MoU）に正式に署名しました。

この覚書は、アジア太平洋地域におけるクリーン水素技術の開発にコミットした2つの主要組織間の長期的なコラボレーションを促進する重要な一步を示しています。この合意は、モビリティ、発電、政策対話などの分野における水素の普及を促進するための相互目標を支援するための知識と情報の持続的な交換の仕組みを示しています。

覚書の下で、当事者は次のことに同意します。

- ・関連する委員会、作業部会、業界イベントに参加すること
- ・報告書、教育資料、教訓を共有すること
- ・水素セクターに関する政府の政策や規制に関する情報を交換すること
- ・継続的な政策対話やパイロットプロジェクトに関する議論をサポートすること

これらの活動は、内部の機密性を尊重しながら、より深い協力、イノベーション、および知識共有を促進するように設計されています。この契約の下で共有された非公開資料は、社内のスタッフのみが使用するものとします。



写真：ホーチミン市の韓国領事館の商業顧問と領事と共に、VAHC会長、副会長、KHFCIA副会長および他の代表者

レ・ゴック・アン・ミン氏（ベトナムASEAN水素クラブ（VAHC）会長）スピーチ：

尊敬するゲストの皆様、韓国のパートナーの皆様、今日はクリーンで安全、持続可能なエネルギーの未来に向けた私たちの共通の旅路において意義深いマイルストーンを迎えました。私は、韓国水素燃料電池産業協会と手を携え、この覚書に署名することによって協力を正式化できることを深く光栄に思います。水素経済は単なる願望ではなく、ネットゼロ排出量、グリーン産業、地域のエネルギーのレジリエンスへの重要な道筋です。この覚書を通じて、ベトナムと韓国との間に知識の交換、政策の整合性、そして輸送、電力、産業の脱炭素化といった重要な分野でのパイロットプロジェクトの開発を支援する戦略的な架け橋を築いています。

このパートナーシップは、韓国の世界的な水素の経験から学ぶという我々のコミットメントを反映しており、同時にベトナムのASEANのグリーンエネルギー転換における成長する役割を示しています。私たちの作業グループ間での活発な協力を楽しみにしており、共に市民やビジネス、環境に対する実際の影響を引き出せると確信しています。今日の実現に尽力したすべての同僚と機関に感謝します。この瞬間が、水素による明るい未来に向けた多くのステップの第一歩となりますように。

キム・ヨンチェ博士：韓国水素燃料電池産業協会副会長（KHFCIA）のスピーチ

尊敬する同僚の皆様、ベトナムの友人たち、そして貴重な参加者の皆様、今日、ここに立ち、韓国水素燃料電池産業協会を代表して、ベトナムASEAN水素クラブとの戦略的パートナーシップを開始できることを誇りに思い、楽観的な気持ちです。韓国は長い間、水素を国家エネルギーおよび気候戦略の基礎と認識してきました。この覚書を通じて、私たちはベトナムとASEANとの協力を拡大できることを楽しみにしており、双方が水素経済の発展においてより迅速かつ効果的に進展できるような知見、データ、経験を共有していくたいと考えています。

これは単なる象徴的なジェスチャーではありません。これは、共同作業部会、政策対話、共同プロジェクトを通じて、私たちの産業、研究者、政策立案者を集めさせ、革新を加速し、スケールアップするためのプラットフォームです。KHFCIAを代表して、ベトナムの同僚の皆様にそのビジョン、ホスピタリティ、パートナーシップに心より感謝申し上げます。この覚書は、長期的な協力のための確固たる基盤を築くものであり、私たちはアイデアから行動へと移行することを切望しています。共に、技術的に健全で、地域的に包括的であり、かつ世界的に重要な水素エコシステムを構築しましょう。この画期的な覚書は、持続可能なエネルギーソリューションとネットゼロの未来を目指すベトナムと韓国との間の結びつきの高まりを象徴しています。

ニッポンソーラーは、「脱炭素」に向けた発電事業や自家発電に取り入れていただくことで、日本および世界経済の発展に貢献してまいります。

宇宙のエネルギーで「脱炭素」社会に貢献する



©NiponSolar

■会社概要

商号：ニッポンソーラー株式会社

代表者：代表取締役社長 内田 武彰

所在地：〒100-0005 東京都千代田区丸の内3-2-2 丸の内二重橋ビル2F

事業内容：太陽光パネル、蓄電池、充放電システムの開発・製造・販売

URL：<http://www.nipponsolar.co.jp/>

【本記事に関するお客様からのお問い合わせ先】

ニッポンソーラー株式会社

Email : info@nipponsolar.co.jp

NIPPON SOLARのプレスリリース一覧

https://prtentimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/88150